

# 陽子の道政だより

# 66

2016年 新緑号

発行 平出陽子後援会

連絡先/函館市中島町2-8  
北教組函館支部内  
(☎33-5080)



## 祝 北海道新幹線開業



新幹線開業記念祝賀会



道南いさりび鉄道開業式

## 「その先の道へ。北海道」

### — 明るい未来を私達で —

#### 北海道議会議員 平出陽子

道民が待ちに待った新幹線が北海道にやってきました。新幹線開業は、時間や距離感を変え旅の形態をも変化させました。

多くの皆様に来道・来函していただくためにも、魅力ある北海道にしなければなりません。年間一三六億円の波及効果を机上の空論にしないためにも、行政も地域も鉄道会社も最大の努力が必要です。

旅は、安心・安全な世の中なればこそ可能です。その上、気持ちにゆとりがなければ、旅行する気が起きません。

昨年九月成立した「安保関連法」は、今年三月二十九日施行を迎えてしまいました。しかし、私達はあきらめることなく、「戦争をさせない総がかり行動」や「レッドアクション」を通じて反対の意志表示をしています。最強の意志表示は選挙で結果を出すことだと思います。

北海道第五区衆議院補欠選挙、参議院選挙、衆参ダブルも予想される衆議院選挙を通し、「安倍政権の暴走を止める」国民の声を結集させましょう。そして、「格差是正」「お互いの存在を認め合う社会」「安心・安全な社会」を創りましょう。そのため私も全力で行動致します。



**2016年度 北海道予算**

**一般会計 2兆8246億円**

**特別会計 6284億円**

---

**計 3兆4530億円**

「なぜ新年度予算について反対したのですか。」

△平出▽昨年、知事が（選挙後なので）政策予算として計上した額より〇・八%増ですが、懸案事項であるT P P関連予算について不満が大きかったからです。従来から実施されてきた当然の一次産業対策費を、T P P関連費としてすり替えて計上しています。国まかせの対応であり道としての主体性に欠ける知事予算なので、私達は組み替え動議を提案し反対しました。結果は少数否決されてしまいました。

また、道住宅供給公社の多額の経理ミスが長期に渡り放置されてきたことが、道の外部監査から指摘されるなど、長期政権にみられる気の緩みと言うべき事例がおきた定例会でした。

世界遺産制定10年目  
**知床世界自然遺産**  
**条例可決される！**

「第一回定例会で「知床世界自然遺産」条例が可決したそうですね。経過を教えてください。」

△平出▽皆さんご存知のように「知床」は二〇〇五年七月にユネスコの「自然遺産」に登録されました。十年経った昨年に「保護と管理」がこれまで以上に推進されるようにと北海道はその証として「条例」を策定しようとなりました。そして今定例会に提案されたのです。

「会派としても、現地調査し地元意見を聴取してきたそうですね。」

△平出▽左の写真①がその時の様子です。知床世界遺産セン



ターで知床財団の皆さんと意見交換をしてきました。

知床の特徴は何と言っても、人と野生動物との共生でしょう。「知床世界自然遺産地域科学委員会」「知床国立公園利用適正化検討会議」「知床エコツーリズム推進協議会」を制定し、人と動物がお互い節度ある共生ができるようにしているところがすばらしいと思います。

例えば、写真②は空中遊歩橋です。そこを人間が通行し知床の雄大な風景を楽しむ人工橋です。その足元の草原には野生動物が通ります。もちろん野生のひ熊もみかけることがあるそうです。ひ熊が遊歩橋の上に登ってこないような仕かけ（電気柵）も工夫しています。他の世界自然遺産には、ほとんど人間と野



生動物が共生している地域がありませんので、世界中から注目されています。この地では人間も自然の一部、動物と立場は同じだということを実感できます。

財団の皆さんだけでなく、各自治体の皆さんとも意見交換したので、写真④のような遊歩道補修の要望も受けました。



「第一定で、気になった議論は何でしたか。」

△平出▽会派の代表質問で再々質問までいった三項目の中で、「子どもの貧困対策」が特に気になりました。

二〇一三年六月に成立した「子どもの貧困対策法」や二〇一四年八月に閣議決定した「子どもの貧困対策大綱」を受けて、各自治体は「対策推進計画」を策定しました。

「道の「子どもの貧困対策推進計画」は？」

△平出▽二〇一五年度から五ヶ年の推進計画です。北海道の子どもを取りまく現状は厳しく、生活保護世帯増加やひとり親家庭の低所得化等から、「教育支援」「生活支援」「保護者に対する就労支援」「経済的支援」を記載しています。

北教組の奨学金のような返還不要な制度が必要だと痛感します。親の経済格差が子どもの教育格差に繋がらない支援が重要です。



道外調査 I

水産林務委員会  
鹿児島・宮崎の  
水産事情調査

Ⅱ道内外の水産事情の違いを調査できましたか。

△平出▽道内の水産物の売り上げを伸ばすため、いかに付加価値を付け輸出できる水産物にするかが鍵になります。それはT P P問題を乗り切るためと、水産業界も、行政も同じ方向で行動しています。

道内は鮭やホタテが輸出品です。一方、鹿児島水産界では、特にアメリカの消費者の嗜好に合った養殖魚を研究し輸出しているそうです。左の写真①は「くろずの壺畑（くろずの壺置き場）」です。



くろずは人間が飲める商品ですが、その酵母をぶりの餌に混ぜるなど工夫をしているお話を伺ってきました。

宮崎の水産会社では、生態系がまだ知られていない鰻を「しらす」から飼育し、全国各地に販路拡大しているそうです。餌にハーブを混ぜて飼育しているとのことでした。(写真②)



この鰻は北海道のスーパーに

道外調査 II

秋田の  
教育事情調査

Ⅱ秋田県は「学力日本一」の県ですが、何を調査してきたのですか。

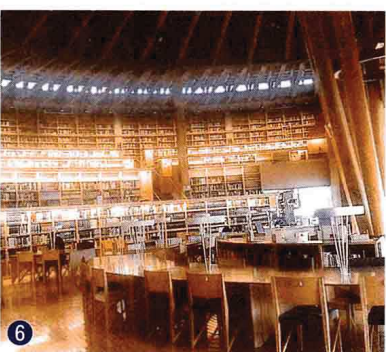
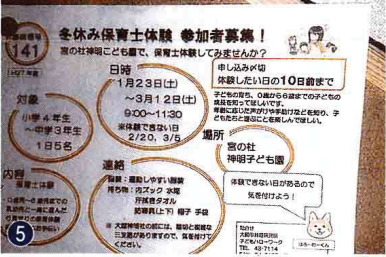
△平出▽会派の教員経験者の方達と調査してきました。学力日本一の学校現場をこの目で確かめたかったです。

文科のモデル事業費も投入されていますが、県単費もあり教員も加配されていますので、手厚い授業実践だと痛感し参観してきました。

これからも道に対しては教育予算増、少人数教育の重要性を訴えていきます。

Ⅱキャリア教育(写真③)も研修してきたそうですね。

△平出▽北海道でも中・高校でキャリア教育はされています。地域の商店や事業所で体験学習させてもらい、自分の将来の進路に役立たせるというものでした。地方都市では体験をお願いできる事業所が少ない。準備がたいへんな割に得るものが少ない等不評の声を多く聞きました。



6

も卸されていて私も食べたことのある鰻でした。鹿児島や宮崎から比べると、北海道の水産物の輸出に「工夫が必要だ」と感じました。

Ⅱ輸出に力を入れる水産業で良いのでしょうか。

△平出▽水産だけでなく農業も海外に向け販路を拡大しようとしています。人口減少時代を考

たぶん視察した小学校はモデル校だと思いますので、掲示物も整理されていました。(写真④⑤)

中学校では放課後を活用し、卒業生等の話を聞く形式のキャリア教育でした。いずれにしても、地域との連携・協働が必要であり、保護者の協力は不可欠です。何のためにキャリア教育が必要なのか、どんな力を子ども達

え海外で売れる水産物をめざしていますが、私は疑問を感じています。海外の経済や政治状況に左右されること。国内の人の口に入らなくなること。人気のある「ホタテ」に特化しがちなこと。業界や漁家にまかせただけでなく、行政も、「北海道の水産業」という大局に立って一緒に知恵を出すことが大事です。

Ⅱ一日中英語漬けの大学も調査したそうですね。

△平出▽大学の授業は参観できませんでしたが、立派な図書館(写真⑥)が印象深かったです。秋田杉が柱に使われ、近代的な学習の場でした。図書館司書が学生の勉強を補助しています。





▲ 連合北海道新年交礼会  
—辻本清美衆議と— (札幌市)



▲ 衆議院5区補欠選挙応援 (千歳市)

# で見る 陽子の 道政日記



▲ JP労組函館支部新年旗開き  
(函館市)



▲ トンムの会総会・講演会 (函館市)

▲ 知床世界自然遺産現地調査 (斜里町)



▲ 第8区国政選挙合同選対  
発足式 (函館市)



▲ 連合「クラシノソコアゲ」街宣活動  
(函館市)



▲ 函退教新春懇親会 (函館市)

お二人の完勝と、比例区候補の勝利で、まっとうな国会を取り戻しましょう。



徳永エリさん

以前ここ八区の衆議でしたので、なじみ深いと思います。現職の



鉢呂吉雄さんです。

元衆議(元経産大臣)の  
やっと四月に入り民進党からの二人目の候補予定者が決定しました。

## 民進党公認 候補予定者決定!

参議院北海道選挙区

厚生労働省の推計による日本の子ども相対的貧困率(厚生労働省2014)は16.3%、約6人に1人の子どもが貧困状態です。中でも深刻なのは「ひとり親世帯」の子どもで、貧困率は54.6%、2人に1人を超えています。親の経済状況によって進級のために「有利子」奨学金の返済に苦しむ若者が増加しています。子どもが将来に希望を持つためには、給付型奨学金導入など本人負担を減らすことが不可欠です。国が動かないのであれば、自治体の実効性のある対策をとるよう、訴え続けることが重要です。

### あとかぎ

#### 第1回定例会で採択された決議・意見書

- ◎朝鮮民主主義人民共和国の核実験及びミサイル発射に抗議する決議
- ◎朝鮮民主主義人民共和国による日本人拉致問題の完全解決を求める意見書
- ◎ヘイトスピーチ等への対策を求める意見書
- ◎一般貸切旅客自動車運送事業等の安全確保の徹底を求める意見書
- ◎「北海道観光振興特別措置法」の早期制定を求める意見書
- ◎医療等に係る消費税問題の抜本的解決を求める意見書
- ◎子ども・子育て支援新制度に対する意見書